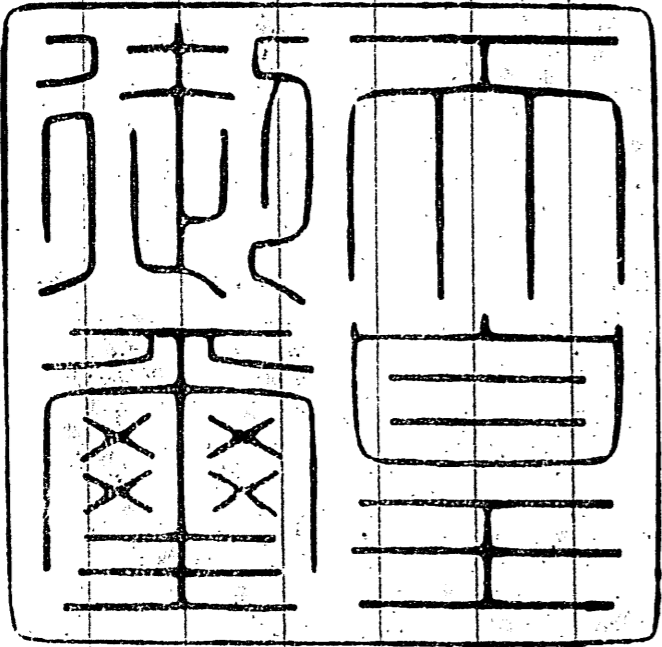


勅令第二百五十五號

朕軍事特別措置法施行令ヲ裁可シ
茲ニ之ヲ公布セシム

裕仁



昭和二十年五月三日

月

内閣總理大臣男爵	鈴木貫太郎
海軍大臣	米内光政
陸軍大臣	阿南惟幾
内務大臣	安部素基

勅令第二百五十五號

軍事特別措置法施行令

第一章 總則

第一條 軍事特別措置法第一條ノ規定ニ依リ軍事上緊要ナル事項ヲ定ムルコト左ノ如シ

- 一 軍事上緊要ナル運輸ニ關スル施設
- 二 軍事上緊要ナル通信ニ關スル施設

第二條 軍事特別措置法適用ノ區域ハ勅裁ヲ以テ之ヲ定ム

第二章 土地、工作物又ハ物件ノ管理、使用又ハ收用

第三條 陸軍大臣若ハ海軍大臣又ハ軍管區司令官、鎮守府司令長官、警備府司令長官若ハ陸軍大臣若ハ海軍大臣ノ指定スル

其ノ他ノ部隊ノ長（以下軍官憲ト總稱ス）軍事特別措置法第
二條第一項ノ規定ニ依リ土地、工作物又ハ物件ヲ管理、使用
又ハ收用セントスルトキハ當該土地、工作物又ハ物件ノ所在
地ヲ管轄スル地方長官ニ對シ其ノ旨ヲ告達又ハ通報スベシ

第四條 地方長官前條ノ規定ニ依ル告達又ハ通報ヲ受ケタルト
キハ管理令書、使用令書又ハ收用令書ヲ作成シ當該土地、工
作物又ハ物件ノ所有者ニ對シ之ヲ送達スベシ

前項ノ場合ニ於テ所有者知レザル場合又ハ所有者ニ送達スル
コト著シク困難ナル場合ニ於テハ權原ニ基キ當該土地、工作
物又ハ物件ヲ管理スル者（以下管理者ト稱ス）ニ對シ令書ヲ
送達スベシ

第五條 地方長官前條ノ送達ヲ爲シタルトキハ當該土地、工作物
若ハ物件、當該土地ニ在ル工作物若ハ物件又ハ當該工作物ニ在
ル物件ノ所有者又ハ管理者（令書ノ送達ヲ受ケタル者ヲ除ク）
其ノ他此等ノ土地、工作物又ハ物件ニ付所有權以外ノ權利ヲ有
スル者ニシテ知レタルモノニ對シ之ヲ通知スベシ前條ノ規定ニ
依ル送達アリタル後當該土地、工作物又ハ物件ノ所有者又ハ管
理者ト爲リタル者其ノ他當該土地、工作物又ハ物件ニ付權利ヲ
有スルニ至リタル者ニシテ知レタルモノニ對シ亦同ジ

第六條 前三條ノ手續ニ依ルノ暇ヲキトキハ軍官憲ハ軍事特別措
置法第二條第一項ノ規定ニ依リ土地、工作物又ハ物件ノ所有者
又ハ管理者ニ對シ管理令書、使用令書又ハ收用令書ヲ發スルコ

トヲ得前二條ノ規定ハ此ノ場合ニ之ヲ準用ス
軍官憲前項ノ規定ニ依リ令書ヲ發シタルトキハ其ノ旨ヲ地方長
官ニ通知スベシ

第七條 令書ニハ左ノ事項ヲ記載スベシ

- 一 地方長官名（前條ノ場合ヲ除ク）
- 二 管理、使用又ハ收用スル軍官憲名
- 三 管理、使用又ハ收用スベキ土地、工作物又ハ物件ノ名稱、種類、數量、範圍、所在等
- 四 一管理ノ場合ニ於テハ其ノ時期及期間
二使用ノ場合ニ於テハ土地又ハ工作物ニ在リテハ使用ノ時期及期間、物件ニ在リテハ引渡ノ時期及場所竝ニ使用ノ

期間

（一）收用ノ場合ニ於テハ土地又ハ工作物ニ在リテハ收用ノ時期、物件ニ在リテハ引渡ノ時期及場所

五 管理又ハ使用ノ場合ニ於テハ其ノ方法（軍機保護上支障アルモノヲ除ク）

六 其ノ他必要ト認ムル事項

第八條 第四條又ハ第五條ノ規定ニ依ル送達又ハ通知ヲ受ケタル者ハ管理、使用又ハ收用ニ支障ヲ及ボス虞トキ場合ヲ除クノ外軍官憲ノ許可ヲ受クルニ非ザレバ當該土地、工作物又ハ物件ノ形質又ハ所在ヲ變更シ其ノ他其ノ效用ヲ害スル行爲ヲ爲シ尙物件ニ付テハ之ヲ讓渡シ、賃貸シ、質權若ハ抵當權ノ目的ト爲シ

其ノ他之ニ關シ新ナル處分ヲ爲スコトヲ得ズ

第九條 使用又ハ收用スベキ土地、工作物又ハ物件ノ所有者及管理
者ハ土地又ハ工作物ニ在リテハ使用又ハ收用ノ時期ニ、物件
ニ在リテハ引渡ノ時期ニ令書ニ記載セラレタル引渡ノ場所ニ於
テ當該土地、工作物又ハ物件ヲ軍官憲ニ引渡スベシ
前項ノ規定ハ當該土地、工作物又ハ物件ニ付強制執行手續、國
稅徵收法ニ依ル強制徵收手續其ノ他此等ノ手續ニ準ズベキモノ
ノ進行中ト雖モ其ノ適用ヲ妨ゲズ

第十條 軍官憲ハ當該官吏ヲシテ使用又ハ收用スベキ土地、工作
物又ハ物件ノ引渡ヲ受ケシムルモノトス
當該官吏使用又ハ收用スベキ土地、工作物又ハ物件ノ引渡ヲ受

ケタルトキハ受領調書ヲ作成シ引渡ヲ爲シタル所有者又ハ管理
者ニ之ヲ交付スベシ

當該官吏前項ノ規定ニ依リ管理者ニ受領調書ヲ交付シタル場合
ニ於テハ遲滯ヲク所有者ニ其ノ謄本ヲ送付スルモノトス

第十一條 土地、工作物又ハ物件ヲ管理又ハ使用スル場合ニ於テ
ハ土地又ハ工作物ニ在リテハ管理又ハ使用ノ時期ニ於テ、物件
ニ在リテハ其ノ引渡アリタル時ニ於テ政府其ノ權利ヲ取得シ其
ノ他ノ權利ハ管理又ハ使用ノ期間其ノ行使ヲ停止セラル但シ管
理又ハ使用ヲ妨ゲザルモノハ此ノ限ニ在ラズ
土地、工作物又ハ物件ヲ收用スル場合ニ於テハ土地又ハ工作物
ニ在リテハ收用ノ時期ニ於テ、物件ニ在リテハ其ノ引渡アリタ

ル時ニ於テ政府所有權ヲ取得シ其ノ他ノ權利ハ消滅ス

第十二條 軍事特別措置法第二條第一項ノ規定ニ依リ土地又ハ建物ヲ收用シタル場合ニ於ケル所有權移轉ノ登記ハ軍官憲ヨリ遲滞ナク之ヲ登記所ニ囑託スベシ此ノ場合ニ於テハ囑託書ニ收用令書及受領調書ノ謄本ヲ添附スルコトヲ要ス

不動産登記法第百三條第二項、第百三條ノ二及第百四十九條ノ規定（朝鮮不動産登記令ニ於テ依ル場合ヲ含ム）ハ前項ノ場合ニ之ヲ準用ス

第十三條 土地又ハ工作物ノ一部ノ收用ニ因リ殘部ヲ從來用ヒタル目的ニ供スルコト著シク困難ナルニ至ルトキハ所有者ハ事由ヲ具シ遲クトモ收用ノ時期後一月迄ニ證書ニ記載ヒラレタル軍

官憲ニ對シ當該土地又ハ工作物ノ全部ノ收用ヲ請求スルコトヲ得

前項ノ請求ハ殘部ニ係ル損失ニ付補償ノ請求ヲ爲シタルトキハ之ヲ爲スコトヲ得ズ

第十四條 土地、工作物若ハ物件ノ管理若ハ使用ガ引續キ三年以上ニ互ルトキ又ハ土地、工作物若ハ物件ノ管理若ハ使用ニ因リ當該土地、工作物若ハ物件ヲ從來用ヒタル目的ニ供スルコト著シク困難ナルニ至ルトキハ土地、工作物又ハ物件ノ所有者ハ令書ニ記載ヒラレタル軍官憲ニ對シ當該土地、工作物又ハ物件ノ收用ヲ請求スルコトヲ得

前項ノ規定ニ依ル收用ノ請求ハ事由ヲ具シテ遲クトモ管理又ハ

使用ノ時期（物件ノ使用ノ場合ニ在リテハ其ノ引渡アリタル時）
後一月迄ニ之ヲ爲スコトヲ要ス

第十五條 軍事特別措置法第二條第一項ノ規定ニ基キ爲シタル手
續其ノ他ノ行爲ハ當該土地又ハ工作物ノ所有者及管理者タリシ
者竝ニ此等ノ物ニ付所有權以外ノ權利ヲ有シタル者ノ承繼人ニ
付テモ其ノ效力ヲ有ス

第十六條 緊急ノ必要アルトキハ軍官憲ハ令書ニ依ラズシテ土地、
工作物又ハ物件ヲ一時管理又ハ使用スルコトヲ得此ノ場合ニ於
テハ已ムコトヲ得ザル事由アル場合ヲ除クノ外豫メ其ノ旨ヲ所
有者又ハ管理者ニ通知スベシ

第十七條 收用シタル土地又ハ工作物ノ全部又ハ一部不用ニ歸シ

タル場合ニ於テ之ヲ拂下グルトキハ所有者タリシ者又ハ其ノ一
般承繼人ヲシテ之ヲ優先ニ買受ケシム但シ收用後十年ヲ經過シ
タル場合ハ此ノ限ニ在ラズ

第十八條 前條ノ場合ニ於テハ軍官憲ハ地方長官ニ對シ其ノ旨ヲ
告達又ハ通報スベシ

地方長官前項ノ告達又ハ通報ヲ受ケタルトキハ所有者タリシ者
又ハ其ノ一般承繼人ニ對シ一定ノ期間内ニ一定ノ價額ヲ以テ買
受ノ申出ヲ爲ストキハ拂下グベキ旨ヲ通知スベシ

前項ノ場合ニ於テ所有者タリシ者若ハ其ノ一般承繼人又ハ此等
ノ者ノ所在ヲ確知スルコト能ハザルトキハ少クとも二回官報（
朝鮮ニ在リテハ朝鮮總督府官報、臺灣ニ在リテハ臺灣總督府官

報ニ公告シ通知ニ代フルコトヲ得

所有者タリシ者又ハ其ノ一般承継人第一項ノ規定ニ依ル通知又ハ前項ノ規定ニ依ル公告ニ掲グル期間内ニ買受ノ申出ヲ爲サザルトキハ買受ノ權利ヲ失フ

第三十三條ノ規定ニ依リ收用シタル殘部ニ付テハ他ノ部分ガ不用ニ歸シタル後之ト併ヒテノミ前四項ノ規定ヲ適用ス

第二項ノ規定ニ依ル通知又ハ第三項ノ規定ニ依ル公告ニ掲グベキ一定ノ期間ハ通知ノ場合ニ在リテハ二月、公告ノ場合ニ在リテハ六月ヲ下ルコトヲ得ズ

第二項ノ規定ニ依ル通知又ハ第三項ノ規定ニ依ル公告ニ掲グベキ一定ノ價額ハ軍官憲之ヲ定ム

第四章 工作物又ハ物件ニ關スル除却、移轉其ノ他ノ行爲

ノ命令又ハ禁止若ハ制限

第十九條 軍官憲軍事特別措置法第三條第一項ノ規定ニ依ル命令又ハ禁止若ハ制限ヲ必要ト認ムルトキハ地方長官ニ對シ其ノ旨ヲ告達又ハ通報スベシ

地方長官前項ノ告達又ハ通報ヲ受ケタルトキハ土地、工作物又ハ物件ノ所有者又ハ管理者ニ對シ命令又ハ禁止若ハ制限ヲ必要トスル軍官憲名ヲ記載シタル文書ヲ以テ所要ノ行爲ヲ命ジ若ハ之ヲ禁止若ハ制限シ又ハ禁止若ハ制限ニ付所用ノ命令ヲ發スベシ

第二十條 前條ノ手續ニ依ルノ暇ナキトキハ軍官憲ハ軍事特別措置法第三條第一項ノ規定ニ依リ土地、工作物又ハ物件ノ所有者

又ハ管理者ニ對シ文書ヲ以テ所要ノ行爲ヲ命ジ又ハ之ヲ禁止若
ハ制限スルコトヲ得

第二十一條 軍軍特別措置法第三條第一項ノ規定ニ依リ工作物又
ハ物件ニ付移轉其ノ他ノ行爲ヲ命ジタル場合ニ於テ當該行爲ニ
因リ當該工作物又ハ物件ヲ從來用ヒタル目的ニ供スルコト著シ
ク困難ナルニ至ルトキハ工作物又ハ物件ノ所有者ハ事由ヲ具シ
同項ノ規定ニ依ル命令アリタル後遲滯ナク當該軍官憲ニ對シ其
ノ收用ヲ請求スルコトヲ得

前項ノ請求ハ當該行爲ニ係ル損失ニ付補償ノ請求ヲ爲シタルト
キハ之ヲ爲スコトヲ得ズ

第四章 從軍命令及協力命令

第二十二條 軍官憲軍軍特別措置法第五條ノ規定ニ依リ帝國臣民
ヲシテ所要ノ業務ニ從事セシメ又ハ帝國法人其ノ他ノ團體ヲシ
テ之ニ協力セシムルノ要アリト認ムルトキハ地方長官（東京都
ニ在リテハ警視總監本章中以下同ジ）ニ對シ其ノ旨ヲ告達又ハ
通報スベシ

地方長官前項ノ告達又ハ通報ヲ受ケタルトキハ當該都道府縣樺
太（朝鮮ニ在リテハ道、臺灣ハ在リテハ州又ハ廳トシ本法適用
ノ區域ガ此等ノ地域ノ一部ニ該ルトキハ當該區域ニ限ル以下同
ジ）内ニ居住スル帝國臣民又ハ當該都道府縣樺太内ニ在ル團體
ノ代表者ニ對シ從軍令書又ハ協力令書ヲ發スベシ

第二十三條 前條ノ手續ニ依ルノ暇ナキトキハ軍官憲ハ軍軍特別

措置法第五條ノ規定ニ依リ帝國臣民ニ對シ從事令書ヲ發シ又ハ帝國法人其ノ他ノ團體ニ對シ協力令書ヲ發スルコトヲ得

第二十四條 從事令書又ハ協力令書ニハ地方長官名、從事又ハ協力令書ハ其ノ權官憲密ニ從事又ハ協力セシムベキ業務ノ種類、從事又ハ協力ノ場所、從事又ハ協力ノ期間其ノ他必要ト認ムル事項ヲ記載スベシ

從事命令ニ付テハ年齢十四歳未滿大未歳似並ノ者、妊婦、産婦、褥婦、傷病者及不具癯疾者並ニ此等ノ者ノ保護ニ缺クベカラザル者ヲ除外シ且本人ノ身體及家庭ノ狀況、居住及業務從事ノ場所等ヲ考慮スベシ

第二十五條 緊急ノ必要アルトヤハ軍官憲ハ令書ニ依ラズシテ所

在ノ人又ハ團體ニ就キ一時ノ業務從事又ハ協力ヲ命ズルコトヲ得

第二十六條 軍事特別措置法第五條ノ規定ニ依ル業務從事命令ハ兵役法又ハ國家總動員法ニ基ク徵用ニ關スル命令ノ適用ヲ妨グルコトナシ

第二十七條 軍事特別措置法第五條ノ規定ニ依ル業務從事者ニ對シテハ手當其ノ他ノ給與ヲ支給シ同條ノ規定ニ依ル協力團體ニ對シテハ實費ノ辨償ヲ爲スベシ但シ協力團體ニ對スル實費ノ辨償ニ代ヘ又ハ之ト併セテ當該團體ノ所屬員ニ對シ手當其ノ他ノ給與ヲ支給スルヲ妨グズ

第五章 損失補償等

第二十八條 軍事特別措置法第七條ノ規定ニ依リ補償スベキ損失
ハ同法第二條及第三條ノ規定ニ基ク命令（第十九條第二項後段
ノ一般的命令ヲ除ク）又ハ處分ニ因ル通常生ズベキ損失トス
前項ノ規定ニ依ル補償ヲ受クベキ者ハ軍事特別措置法第二條ノ
場合ニ在リテハ同條ノ規定ニ依ル管理、使用又ハ收用ニ係ル土
地、工作物又ハ物件ノ所有者タリシ者及此等ノ物ニ付所有權以
外ノ權利ヲ有シタル者、同法第三條ノ場合ニ在リテハ同條ノ規
定ニ依ル命令若ハ處分ニ係ル工作物若ハ物件又ハ此等ノ物ノ存
スル土地ノ所有者タリシ者及當該土地、工作物又ハ物件ニ付所
有權以外ノ權利ヲ有シタル者ニ限ル

第二十九條 損失ノ補償ヲ請求セントスル者ハ管理又ハ使用ノ場

合ニ在リテハ其ノ期間滿了シ又ハ之ヲ廢止シタル後、收用ノ場
合ニ在リテハ收用アリタル後、其ノ他ノ場合ニ在リテハ行爲ノ
行ハレタル後遲滞ナク當該命令又ハ處分ニ係ル軍官憲ニ對シ當
該土地、工作物又ハ物件ノ表示、補償請求ノ事由竝ニ補償請求
額及其ノ算出ノ根據ノ概要ヲ記載シタル損失補償請求書ヲ提出
スベシ但シ管理又ハ使用ノ場合ニ在リテハ管理又ハ使用中既件
ノ分ニ付補償ノ請求ヲ爲スコトヲ得

第八條ノ規定ニ違反シテ同條ニ掲グル行爲ヲ爲シタル者ニ對シ
テハ之ニ係ル損失ノ補償ヲ爲リザルコトヲ得

第三十條 補償ノ金額ハ軍官憲之ヲ決定ス
軍官憲ハ補償ノ金額ノ算定ニ關シ便宜委員ヲ設ケテ調査セシメ

又ハ鑑定人、地方長官若ハ市町村長（東京都ノ區ノ存スル區域及市制第六條ノ市ニ在リテハ區長トシ市町村長ニ準ズル者ヲ含ム以下同ジ）ノ意見ヲ聽クコトヲ得
補償金額ノ決定及交付ハ補償ノ請求アリタル後遲滯ナク之ヲ爲スベシ

第三十一條 軍官憲必要アリト認ムル場合ニ於テハ補償請求者ノ申請ニ因リ補償金額ノ決定前其ノ見込金額ノ一部ニ相當スル金額ヲ交付スルコトヲ得

第三十二條 土地、工作物又ハ物件ガ知レタル先取特權、質權又ハ當權ノ目的タル場合ニ於テハ軍官憲ハ其ノ權利利益ノ目的タル物ニ付交付スベキ補償金（前條ノ規定ニ依ル交付金ヲ含ム）

ヲ供託スベシ

先取特權者、質權者又ハ抵當權者ハ前項ノ供託金ニ對シテモ其ノ權利ヲ行フコトヲ得

第三十三條 軍事特別措置法第四條ノ規定ニ依ル命令（地方長官ノ發スル一般的命令ヲ除ク）ニ因リ住居ヲ轉ジ又ハ移動スルニ至ル者ニ對シテハ軍官憲ハ移轉又ハ移動ニ要スル費用ヲ給スベシ
前項ニ規定スルモノヲ除クノ外軍官憲ハ工作物又ハ物件ノ除却又ハ移轉其ノ他軍事特別措置法ニ依ル命令ニ基キテ爲ス行爲又ハ當該命令ニ因リ必要ト爲ル行爲ニ付費用ヲ要スト認ムルトキハ行爲者ノ申請ニ依リ豫メ其ノ費用ノ全部又ハ一部ニ相當スル金額ヲ給スルコトヲ得

第六章 雜則

第三十四條 左ニ掲グル場合ニ於テハ當該官吏ハ其ノ身分ヲ示ス

證票ヲ携帯スベシ

- 一 軍事特別措置法第三條第二項ノ規定ニ依リ工作物又ハ物件ニ就テ除却、移轉其ノ他ノ行爲ヲ爲ス場合

- 二 軍事特別措置法第六條ノ規定ニ依リ立入検査ヲ爲ス場合

- 三 第十條ノ規定ニ依リ土地、工作物又ハ物件ノ引渡ヲ受クル

場合

- 四 第十六條ノ規定ニ依リ土地、工作物又ハ物件ヲ一時管理又ハ使用スル場合

- 五 第二十五條ノ規定ニ依リ一時ノ業務從事又ハ磁力ヲ命ズル場合

第三十五條 軍事特別措置法第三條第二項、第四條及第六條ノ規定ニ依ル職權ハ軍官憲又ハ地方長官之ヲ行フ

第三十六條 軍官憲ハ其ノ權限ニ屬スル事項ニ付行政官廳、他ノ陸海軍ノ部隊ノ長又ハ市町村長ニ對シ補助執行ヲ求ムルコトヲ得

地方長官一東京都ニ在リテハ警視總監ヲ含ムルハ本令ニ依ル職權ノ一部ヲ警察署長又ハ國民勤勞動員署長ヲシテ行ハシムルコトヲ得

附 則

本令ハ軍事特別措置法施行ノ日ヨリ之ヲ施行ス